

## 兵庫県社保協 FAXニュース

2020年6月29日

兵庫県社会保障推進協議会  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7  
兵庫県医連内  
電話 078(303)7351 / FAX 078(303)7353  
Eメール: syahokyou@hyogo-min.com

- \* 優生保護法被害国賠請求第8回裁判  
7月30日(木)13時30分~17時、
- \* 生活保護基準引き下げ違憲訴訟第22回裁判  
8月06日(木)14時、神戸地裁101号法廷
- \* 中央社保協全国総会(大阪民医連)7月12日(日)  
→9月2日(水)東京都内に変更延期
- \* 第48回中央社保学校8月29日~30日、名古屋  
→1年後に延期

# 新型コロナ禍での運動交流 兵庫県社保協第49期定期総会開催

兵庫県社保協は、6月27日(土)神戸勤労会館308号室で第49期定期総会を開催しました。「社会保障拡充の共同を広げ『全世代型社会保障改革』による社会保障後退を許さない」「新型コロナ禍で明らかになった『自己責任論の路線』を転換させ社会保障を前進させよう」をスローガンに20年度活動方針、20年度予算、49期の役員体制などを確認しました。

## 「全世代型社会保障改革」による後退許すな 「自己責任論」からの転換



武村義人会長は開会挨拶で、新型コロナ対応で医療・介護の事業所が危機的な状況に追い込まれながら対応した状況と、報道されない受診・検査の遅れを指摘しました。「コロナ禍の中で社会の矛盾が露呈してきた」とし、経済界からも出されている、新自由主義や資本主義の限界を語るコメントを紹介。「団結して政治を変える運動が求められている」と話しました。

討議・意見交換では、日本共産党のきた結果議が、6月県補正予算の緊急経済対策・健康福祉部分の内容と問題点を解説しました。「PCR検査は650件までだったのが、運動の中で1500件まで可能の目標がたてられた。しかし実態を見ていく必要がある」と話しました。兵庫県の新型コロナ感染者数が少なかったとする知事に対し、「陽性率からすると死亡率は、東京や大阪、福岡より兵庫県の方が高くなる」と主張。効率化では通用しない減収している医療機関への支援を要請。県議会での論戦の状況を報告しました。



## 5名の発言 取り組みを紹介



神戸北社保協事務局長の稲波悦子さんが神戸市北区に計画された「メガソーラー建設問題」について報告がありました。この計画は社保協の会議で知り、地元住民4人で「メガソーラーを考える会」を発足。議会や住民に知らせることで世論が動き、自治会総会で否決され、工事が止まる結果が出ている状況が話されました。

済生会兵庫県病院の存続・充実を求める会事務局長の前山美由紀さんが報告。済生会病院と三田市民病院の統廃合の問題では、「圏域が違うにもかかわらず統合への議論が進められ、コロナ禍を口実に高度医療機関が必要とする流れ・宣伝に飲み込まれないように」と、県・政府の今後の動きを危惧する発言がされ、公的病院の存続を訴える地域住民の運動が報告されました。

議論が進められ、コロナ禍を口実に高度医療機関が必要とする流れ・宣伝に飲み込まれないように」と、県・政府の今後の動きを危惧する発言がされ、公的病院の存続を訴える地域住民の運動が報告されました。

西播地域社保協の前田光正さんからは、自治体キャラバンで「市町と地域住民がコロナ対策はどうするべきか聞きながら、共同する内容にしたい」と話されました。

新婦人県本部の由利美香さんからは、公立病院統廃合再検証を県議会各会派に呼び掛ける運動で、新型コロナ緊急事態後に賛成に態度を変える会派の動きがあることや、高齢者への交通費助成制度の運動で、前進の成果が出ている自治体の報告がされました。



 **森口副会長まとめ**

森口眞良副会長は、生活保護費減額処分は憲法 25 条に違反すると取り消しを求めた裁判で、25 日名古屋地裁は「不当判決」がだされたことに触れ「自民党政策は国民感情や国の財政事情をふまえたもので考慮できるとした裁判は、司法が死んだと言える」と強く批判しました。また、「新自由主義では生活が守れないし、脆弱な制度が浮き彫りとなった。社保協の運動の正当性、要求の正しさが確認できた。我々は次の社会を見据えて憲法どおりの社会をめざし、憲法 25 条の実現を社会保障運動の根幹に据えて知恵を出し合ひましょう」と討論を締めくくりました。



総会方針では、憲法 25 条を守る共同を広げる「ひょうご社会保障共同アクション」の継続。国民健康保険、介護保険の改善の取組。地域医療構想と地域医療を守る取組。新型コロナ対策を含めた自治体キャラバンの実施。「2020 年-2021 年くらしのハンドブック」の発行等の方針を、33 名の参加者全員で採決し閉会しました。

(メッセージ) 兵庫県高等学校教職員組合、衆議院近畿ブロック比例・兵庫 8 区予候補こむら潤

8月発売予定

**いつも手元にこの一冊を！**

2020年 2021年

**くらしと命を守る  
ハンドブック**

コロナ対策の最新情報  
医療費控除、自らの健康  
障害者手帳とされる制約・減免  
介護保険、税金減額控除には  
職員の職歴がわかりやすい職歴  
暮らしと命を守る生活の知恵

1冊 200円

税金・医療費控除・障害者手帳・介護保険手続きと  
カーヒス・生活保護・国民年金控除の減免・障害・就労  
援助・不慮被害請求(借金・介護・国保)

**制度の内容、申請方法、手続きを具体的に紹介**

2020年2021年 くらしと命を守るハンドブック 申込 FAX 078-303-7353

お名前	〒	番
フリガナ		
電話	FAX	

お申し込み先 兵庫県社会保障推進協議会 まで  
〒650-0047 神戸中央区地島町西町丁目5番7 兵庫県連内  
電話 078 (303) 7351 / FAX 078 (303) 7353 / Eメール: hyokyo@hyogo-nin.com

兵庫県社会保障推進協議会は、2020年2021年「くらしと命を守るハンドブック」を8月末に発行する予定です。

- 【ハンドブックのおもな内容】
- \* 新型コロナ対策関連資料
  - \* 税：住民税、所得税、セルフイメージーション税制
  - \* 医療：高額療養費制度、国保保険料減免
  - \* 介護：介護保険制度、保険料減免
  - \* 生保：生活保護制度、支給額など

各地での運動や相談活動などにご活用ください。  
また、ハンドブックを使った学習会にも取り組みましょう。

**価格；1冊200円（20冊以上で1冊100円）**